

学校見学会にご参加いただく皆様へのお願い

新型コロナウイルス感染症の急拡大により中止させていただきましたオープンキャンパスに代えて、9月10日（土）に学校見学会を開催いたします。

学校見学会は、以下の感染予防対策のもと開催いたします。何卒、ご理解ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、今後の感染状況や自然災害等により急遽、開催を中止する場合があります。何卒、ご了解くださいますようお願い申し上げます。

- (1) 新型コロナウイルス感染症に罹患、または濃厚接触者に認定された方は出席できません。感染しないために、不織布マスクの着用と手指衛生を徹底し、同居家族以外の人との会食、同居家族以外の人と3密（密閉・密集・密接）状態で過ごすことは避けてください。
- (2) 当日、発熱（37.5℃以上ないし普段より0.5℃以上高い体温）・咽頭痛・鼻汁・咳等の症状がある場合は出席を控えてください。また、学校見学会前日までに同様の症状がある方は、予め医療機関を受診してください。
- (3) 参加日より過去2週間以内に以下の①～⑥の何れかに該当する場合は参加できません。
 - ①肉体疲労とは異なる体のだるさ
 - ②発熱（37.5度以上ないし普段よりも0.5度以上高い体温）
 - ③風邪症状（のどの痛み、鼻水、咳、頭痛）
 - ④匂いの感じ方や味覚の変化
 - ⑤吐き気・嘔吐・下痢
 - ⑥同居家族以外の人と3密（密閉・密集・密接）状態で過ごした（カラオケ・ライブハウス・劇場・飲食店等）
- (4) 別紙「学校見学会参加者問診票」を参加当日にご自宅で記載の上、受付にご提出ください。
- (5) 学校見学会当日は、**不織布マスク**を着用し、**上履きを持参**してください。
- (6) 学校見学会参加直前に、以下の①②の何れかに該当する場合は参加を中止していただくことがあります。
 - ①37.0度以上の体温
 - ②倦怠感、息苦しさ、風邪症状、目の赤み（眼球結膜の充血）等がある
- (7) 校舎入室前には、
 - ①設置してある薬液で手指消毒をしてください。

- ②「学校見学会参加者問診票」をご提出ください。
- ③その場で体温測定をさせていただき、問診票の記入内容を学校職員が確認いたします。
上記（１）（３）（６）の何れかに該当する際には、参加を取り止めていただく場合がありますので、ご了承くださいますようお願いいたします。
- （８）個別相談室に入室する際には、設置の薬液で手指消毒をしてください。
- （９）**トイレ使用の前後**にも、設置の薬液で手指消毒をしてください。
- （１０）学校見学会後に当校で感染者や疑い者が発生した場合は、関係機関から参加いただいた皆様へご連絡する場合があります。そのため、問診票に氏名・住所・連絡先を記入していただきます。記入いただいた問診票は、感染予防対策のみに使用します。
- （１１）学校見学会後、14日以内に発熱や風邪症状が出現した場合には、速やかに当校にご連絡くださいますようお願いいたします。
- （１２）当校では1・2・3年生が年間を通して病院や高齢者施設等、様々な施設で臨地実習を行っています。現在、学生・学校職員は、別紙【**渋川看護専門学校 COVID-19 感染予防対策・感染予防行動**】【**渋川看護専門学校 新型コロナウイルス感染症にかかわる対応**】に基づき、感染予防対策のもと学修に取り組んでいます。

*尚、欠席する場合は、事前に下記連絡先にお知らせくださいますよう、お願いいたします。

渋川看護専門学校 TEL：0279-20-1174 E-mail：info@shibukawakango.ac.jp

渋川看護専門学校 COVID-19 感染予防対策・感染予防行動

(2022.1.21 一部変更)

- (1) 手指消毒・マスクの着用を徹底する。
 - ①同居家族以外の人と接する時はマスクを着用する。マスクを外した状態での会話は避ける。
 - ②マスクはその効果を得られるように着用する。
 - *顔にフィットするサイズ・形のものを選択し、鼻から顎までを覆い、鼻の形にワイヤーを折り曲げて隙間をなくす。
 - *せきやくしゃみによる飛沫を遮断する効果が高い「不織布マスク」を選択する。
 - ③まめに手洗い・手指消毒をする。
 - ④共有物使用の際は、前後の手指消毒と、使用後の物品の清拭（所定の方法）を励行する。
- (2) 同居家族以外の人との距離はできるだけ2m（最低1m）空ける。

学校内においても、距離を確保する。確保できない場合はフェイスシールドを使用する。

「密閉」「密集」「密接」をさける。エアコン使用中も換気をする。屋外でも「密接・密集」しない。
- (3) 学校生活以外での、人との接触を減らす。

（参考：人との接触を8割減らす10のポイント、新しい生活様式の実践例、感染リスクが高まる「5つの場面」）
- (4) 同居家族以外の人との会食は避ける。学校での昼食は、各自の車中等、個別で摂取する。
- (5) 通院や食料品・生活用品の買い物等、必要時以外は、不特定多数の人が訪れる施設の利用は控える。利用する施設や店舗が「業種ごとに策定された感染拡大予防ガイドライン」を実践していることを見極める。
- (6) 東京・神奈川・千葉・埼玉 等、新規感染者が増加している都道府県への移動を控える。
- (7) レストラン、ハンバーガーショップ、フードコート等 飲食店での飲食は控え、持ち帰り、デリバリーを利用する。
- (8) 当分の間、医療機関の奨学生を含め、アルバイトは全面禁止とする。
- (9) 各学年が使用するスペースを現行通り、原則限定する。
- (10) 自身および同居家族の体調の把握に努める。学校指定の「体調確認表」の各項目について、毎日正確に記録する。（体調記録・行動記録は証明書類となる）
- (11) 鼻汁、頭痛、倦怠感、くしゃみ、咽頭痛、発熱 等の風邪症状、味覚や嗅覚の異常、下痢 等がある時には学校に連絡する。安易に解熱剤等を服用しない。同居家族や濃厚接触した人に同様の症状がある時にも学校に連絡をする。自分または家族に、上記の症状がある時には、医師の診断結果が出るまでは家庭内でもマスクを着用し、食事は別に摂る。
- (12) 「体調に変化がある方」「感染予防行動がとれなかった方」「外出の自粛ができなかった方」は、必ず登校を控える。併せて、その旨を学校に電話連絡する。

(2022年1月21日 通知)

渋川看護専門学校 新型コロナウイルス感染症にかかわる対応

(2022.4.11 一部変更)

1. 学生・教職員は、当校が定める「感染予防対策・感染予防行動」を遵守する。
2. 学生・教職員は、自身と同居家族の日々の体調を把握する。
3. 「体調確認表」の各項目について、日々の状況を正確に記録する。
4. 自身と同居家族に、発熱（37.5℃以上または平熱より 0.5℃以上高い）、鼻汁、頭痛、倦怠感、くしゃみ、咽頭痛等の風邪症状や、味覚・嗅覚の異常、下痢等がある場合の対応。
 - (1) 登校を見合わせ、学校に電話連絡する。
 - (2) 医師の診断結果が出るまでは、家庭内でもマスクを着用し、飲食は別に摂る。できるだけ生活空間を分ける。
5. 同居家族の職場・利用施設・学校・保育園等で、感染者や PCR 検査等を受ける（受けた）人があった時には、学校に連絡する。
6. 学生・教職員、および同居家族が、PCR 検査等を受けることになった時の対応。
 - (1) 速やかに学校（または担当教員）に電話連絡する。
 - (2) 検査結果が判明するまでは、登校せず自宅で待機する。
 - (3) 結果が「陰性」の時には、医師の指示のもと登校を再開する。その旨を事前に学校に連絡する。
 - (4) 結果が「陽性」であった場合は、保健所・医療機関の指示に沿って対応する。その旨を速やかに学校に連絡する。
7. 同居する家族が「学級閉鎖」「学校閉鎖」となった場合は、登校を見合わせ学校に連絡する。
 - (1) 濃厚接触者に該当するか等について、保健所の指示が得られない期間は自宅待機とする。
 - (2) 自宅待機中は、毎朝 8 時 30 分に学校に電話連絡し、健康状態を報告する。
 - (3) 原則として、2 日間健康状態に異常がないことを確認した後に、指示のもと登校を再開する。
8. 学生・教職員、および同居家族が、濃厚接触者となった時の対応。
 - (1) 速やかに学校（または担当教員）に電話連絡する。
 - (2) 感染者と最後に接触した日の翌日から起算して、10 日間は出席停止。その他、保健所・医療機関の指示に沿って対応する。
 - (3) 保健所・医療機関の指示を学校に連絡する。
9. 同居家族以外で濃厚接触*した人が、上記 4~8 に該当する時にも同様に対応する。

※濃厚接触の例：3密状態で過ごした、近距離での会食・喫煙・マスク無しでの会話 等

(2022 年 4 月 11 日 通知)